

RECREATIONかごしま

スポーツくじ



この情報誌はスポーツ振興くじ助成を受けて作成しています。

発行：鹿児島県レクリエーション協会

〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目4番20号 鹿児島県総合体育センター武道館内

(電話) 099-255-0225 (FAX) 099-296-1192

(HP) <http://www.kaken-rec.jp/> (メール) info@kaken-rec.jp

レクリエーション・インストラクター養成講座は後半のプログラムへ

～後半は予定通りできることを願って！コロナに負けるな！～

「令和4年度レクリエーション・インストラクター養成講座」(toto 助成事業)も、後半のプログラムになります。前半は、新型コロナウイルス感染拡大や台風による影響で、7月、8月及び9月の講座は、延期になってしまいました。後半は、予定通り実施できるようにと願うばかりです。

令和4年度 レクリエーション・インストラクター養成講座カリキュラム (後半)

	実技科目5 II-6	実技科目5 II-7	実技科目5 II-8	演習・実習科目6 II-1
第4回	個々の活動の習得 6	個々の活動の習得 7	個々の活動の習得 8	レクリエーション支援演習
10月16日 (日曜日)	レクリエーション活動の習得 6 活動名(運動あそび) 県青年会館 研修室	レクリエーション活動の習得 7 活動名(創作活動) 県青年会館 研修室	レクリエーション活動の習得 8 活動名(ニュースポーツ) 県青年会館 研修室	プログラムの立案1 (立案の方法) 県青年会館 研修室
公開講座	実技科目5 I-1	実技科目5 II-4	実技科目5 II-5	実技科目5 II-6
第5回	レクリエーション活動の習得	個々の活動の習得 4	個々の活動の習得 5	個々の活動の習得 6
11月13日 (日曜日)	モデル・プログラムの習得1 (高齢者分野) 県青少年会館 大ホール	レクリエーション活動の習得 4 活動名(高齢者のためのゲーム) 県青少年会館 大ホール	レクリエーション活動の習得 5 活動名(高齢者のためのソング) 県青少年会館 大ホール	レクリエーション活動の習得 6 活動名(音楽に合わせた身体活動・ダンス) 県青少年会館 大ホール
第6回	実技科目4 III-1	実技科目4 III-2	実技科目4 III-3	実技科目4 III-4
11月27日 (日曜日)	レクリエーション支援の方法 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	レクリエーション支援の方法 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	レクリエーション支援の方法 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	レクリエーション支援の方法 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法
公開講座	実技科目5 I-2	実技科目5 II-1	実技科目5 II-2	実技科目5 II-3
第7回	レクリエーション活動の習得	個々の活動の習得 1	個々の活動の習得 2	個々の活動の習得 3
12月4日 (日曜日)	モデル・プログラムの習得2 (子ども分野) 谷山市民会館1階会議室	レクリエーション活動の習得 1 活動名(子どものためのゲーム) 谷山市民会館1階会議室	レクリエーション活動の習得 2 活動名(子どものためのソング) 谷山市民会館1階会議室	レクリエーション活動の習得 3 活動名(音楽に合わせた身体活動・ダンス) 谷山市民会館1階会議室
第8回	演習・実習科目6 II-2	演習・実習科目6 III-1	演習・実習科目6 III-2	演習・実習科目6 III-3
12月18日 (日曜日)	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習
令和5年	プログラムの立案2 (高齢者分野) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 1 (高齢者分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 2 (高齢者分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 3 (高齢者分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室
第9回	演習・実習科目6 II-3	演習・実習科目6 III-4	演習・実習科目6 III-5	演習・実習科目6 III-6
1月22日 (日曜日)	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習	レクリエーション支援演習
補講	プログラムの立案3 (子ども分野) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 4 (子ども分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 5 (子ども分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室	レクリエーション支援の実施 6 (子ども分野の作成プログラムの実践) 県青年会館 研修室
第10回	実技科目5 II-6	実技科目5 II-8	実技科目5 II-7	理論科目 I
2月5日 (日曜日)	個々の活動の習得 6 レクリエーション活動の習得 6 活動名(マジック) 県青年会館 研修室	個々の活動の習得 8 レクリエーション活動の習得 8 活動名(健康体操) 県青年会館 研修室	個々の活動の習得 7 レクリエーション活動の習得 7 活動名(用具を活用したゲーム) 県青年会館 研修室	レクリエーション概論 レク・インストラクターとは 県青年会館 研修室

前半のカリキュラムの様子

ホスピタリティーの大切さについて学んだり、理論科目の合間には、アコーディオンに合わせて歌ったり踊ったり…。楽しく「心の元氣」になったなら幸いです。



レクリエーション・インストラクター養成講座(公開講座)受講募集

～福祉、高齢者の現場で役立つプログラムの立て方、ゲーム、ソング、ダンス等～

令和4年度 レク学苑 公開講座(高齢者支援レク)

(レクリエーション・インストラクター養成講座)



スポーツくじ



「あなたの最高の笑顔で

みんなをステキな笑顔に！！」

～心と心をつなぐレクリエーションで、笑顔で楽しい仲間づくり・健康づくり～

この講座はスポーツ振興くじ助成金を受けて実施します。 ☆どなたでも参加できます(^^) /

【期日】令和4年11月13日(日)
10時～15時30分

【会場】鹿児島県青少年会館ホール
住所 鹿児島市鴨池新町1-8
電話 099-257-8226
*駐車場—台数に限りあり

【受講料】2,000円
(保険・資料代込・当日徴収)
※運動のできる服装でご参加下さい。
(上靴への履き替えは必要ありません)

【主催】鹿児島県レクリエーション協会

【内容・講師】

◇ 9:30～10:00 受付

◇ 10:00～12:00 (開講式・オリエンテーションのあと)
「楽しく笑顔で、脳トレーニング」

◇ 12:00～13:00 昼食

◇ 13:00～15:30

「身近な材料で、簡単につくれる
手作り道具で楽しもう」



講師 ^{かぶと} 甲 鶴子 先生 (福岡県大川市在住)
大川市レクリエーション協会会長

講師のご紹介

地域いきがいサロンでの健康体操やレクリエーションの指導の他子育て支援教室等様々な場で、豊富な経験を活かして活躍中。元気で楽しい指導が大人気です。

障がい者・児スポーツ教室上級指導者
介護福祉専門学校非常勤講師

【申込み・問い合わせ先】

下記に記入し FAX・Mail 等で **11月4日(金)**迄に申し込む
鹿児島県レクリエーション協会

〒890-0062 鹿児島市与次郎1-4-20 県総合体育センター武道館内

電話 099-255-0225 FAX 099-296-1192

Mail info@kaken-rec.jp

※弁当(500円)の注文を受付けます。(希望者・当日徴収)



【令和4年度公開講座申込書・11月13日(高齢者支援レク)】

(FAX 099-296-1192)

※傷害保険加入のため必ず年齢をご記入ください。

氏名	住所	電話番号	年齢	弁当
	〒			要
				不要

※受講決定の通知は原則として行わず受講不可能な場合のみご連絡しますので、ご了承ください。※この個人情報は当事業のみに使用します。

レクリエーション・インストラクター養成講座(公開講座) 受講生募集

～教育現場等で役立つプログラムの立て方, ゲーム, ソング, ダンス等～

令和4年度 レク学苑 公開講座(子ども支援レク)

(レクリエーション・インストラクター養成講座)



スポーツくじ



「子どものための レクリエーションゲームとその伝え方」

この講座はスポーツ振興くじ助成金を受けて実施します。 ☆どなたでも参加できます(^^)/

【期日】令和4年12月4日(日)
10時～15時30分

【会場】鹿児島市谷山市民会館
1階会議室
住所 鹿児島市谷山中央3-383-16
電話 099-267-5988
*駐車場—あります。

【受講料】2,000円
(保険・資料代込・当日徴収)
※運動のできる服装でご参加下さい。
(上靴への履き替えは必要ありません)

【主催】鹿児島県レクリエーション協会

【内容・講師】

- ◇ 9:30～10:00 受付
- ◇ 10:00～12:00 (開講式・リエンションのあと)

「遊びのマーケット」
密にならず、簡単に遊べる遊びを学び、遊びを持続する
手段を学習します。

- ◇ 13:00～16:00
- 「遊びを深めてみよう」
排除する遊びから脱皮
一人ひとりを大切に遊ぶ

講師 中島 宏 先生 (福岡市在住)

九州あそびの研究所所長



講師のご紹介

ゲームや野外活動等幼児から高齢者まで様々な年代のレクリエーション指導や指導者講習の講師を多数担当。
現在、九州あそびの研究所所長として活動の傍ら医療福祉系専門学校講師等として活躍中。福岡市レクリエーション協会理事長・福岡市キャンプ協会理事長

【申込み・問い合わせ先】

下記に記入しFAX・Mail等で**11月25日(金)**迄に申し込む
鹿児島県レクリエーション協会
〒890-0062 鹿児島市与次郎1-4-20 県総合体育センター武道館内
電話 099-255-0225 FAX 099-296-1192
メール info@kaken-rec.jp
※弁当(500円)の注文を受け付けます。(希望者・当日徴収)



【令和4年度 公開講座申込書・12月4日(子ども支援レク)】

(FAX 099-296-1192)

※傷害保険加入のため必ず年齢をご記入ください。

氏名	住所	電話番号	年齢	弁当
	〒			要
				不要

※受講決定の通知は原則として行わず受講不可能な場合のみご連絡しますので、ご了承ください。※この個人情報は当事業のみに使用します。

県レク協会地域協会訪問事業を開始しました

～始良市レクリエーション協会と薩摩川内市レクリエーション協会を訪問しました～

鹿児島県レクリエーション協会では、地域レク協会との連携や交流を深めたり、活動の様子を知り、必要に応じて助言等を行ったりする「地域協会訪問事業」を開始しました。

先日、7月2日（土）に始良市レクリエーション協会の研修会に、当協会の神之門副会長と四元理事長が招待されましたので行ってきました。当日は、コロナ流行以後では久しぶりと言ってはいいぐらいに多くの方に集まっていたいただき、大変盛況な研修会となりました。

また、9月11日（日）には、薩摩川内市レクリエーション協会設立40周年記念事業の「ペタンク交流大会」に参加しました。こちらも多くの方が参加し、盛況でした。

今後とも各地域レク協会と連携して、鹿児島県のレクリエーション活動を一緒に盛り上げていければと思います。よろしくお願いいたします。

～始良市レクリエーション協会訪問事業の様子（令和4年7月2日）～

私たちのグループ「レククラブ遊友」は、「人生を豊かに楽しく過ごしたいね」という遊び心旺盛な仲間が集って、月1回歌やニュースポーツ、ゲームやダンス等を楽しんでいます。

去る7月2日、県レク協会の神之門副会長、四元理事長に「レクリエーション・ウォークラリー」についてご指導頂きました。加治木レククラブ、スポーツ推進委員の皆さんにもお声掛けし参加頂きました。両先生の日常の延長線上にあるような、気取らない気さくなやりとりの中での楽しい一時でした。

40数年前、私は吉田の青少年研修センターでの「レクリエーション・インストラクター養成講座」に参加しました。その時の「レクリエーションは人生の『生きる喜び』です」のことが、ことある毎に蘇って来ます。始良・加治木・蒲生の3町が合併して、今年で12年になります。昨年まで加治木で行って居たウォークラリーを、今年が始良で行うことになっています。今回の両先生のご指導を心に刻み、始良の魅力をもっともっと広めて行きたいと思っています。（河東律子）



～薩摩川内市レクリエーション協会訪問事業の様子（令和4年9月11日）～

薩摩川内市レクリエーション協会は、40周年を迎えました。40周年を記念して9月11日（日）にペタンク交流大会を開催しましたが、コロナ禍の事情にもかかわらず、20チームが参加して熱戦が繰りひろげられました。


本年4月から実行委員会を立ち上げ、小田原実行委員長のもと、ペタンク審判の資格取得や研修、プレ大会等に取り組んできました。大会当日は、薩摩川内市内はもとより谷山、東市来、鹿児島市からの参加チームもあり、成功裏に終わることができました。

当協会は、50周年を旨ざして、日々の活動を頑張っています。（浅井俊子）






今年も実施！全国一斉「あそびの日」 キャンペーン2022企画に参加しませんか？

ハッシュタグをつけて
投稿するだけ！

#おうちで 60 
#スポーツインライフ

「おうちで 60 秒チャレンジ」って？

web サイト   



「おうちで 60 秒チャレンジ」は、自宅で、ご家族などができる
からだを動かすあそびです。現在 11 種類のチャレンジがあります。

「全国ランキング」への参加方法

あそび方  



①あそび方を確認します

②チャレンジの様子（チャレンジ前～終了後）をスマホなどで動画撮影

③日本レク協会「おうちで 60 秒チャレンジ」の Twitter 公式アカウント

「@rec_ouchi60」を検索してフォロー

④共通ハッシュタグ

「#おうちで 60」と「#スポーツインライフ」

をつけて撮影した動画を Twitter に投稿します

⑤「おうちで 60 秒チャレンジ」公式アカウントが

記録のコメントをつけてリツイートしたら参加受付完了です



★結果は web サイトで発表

結果   



11 のチャレンジ
それぞれ順位を
決めます！！

1 位 賞状、副賞（QUO カード 5 千円分）

2 位 賞状、副賞（QUO カード 3 千円分）

3 位 賞状、副賞（QUO カード 1 千円分）

<お問い合わせ先>

公益財団法人 日本レクリエーション協会 事業部
〒110-0016 東京都台東区台東 1-1-14 ANTEX24 ビル 7 階
電話：03-3834-1093 e-mail：asobi@recreation.or.jp

コロナ禍でもできる！3密を避けた遊び

①震源地



動作の震源地が誰かを当てるゲームです。メンバーの様子を観察することで、他者への関心を高めることができます。

進め方

- ① 間隔をあけてサークルを作り、円心を向きます。
- ② 挑戦者一人を決めて、その人は教室の外にいったん出ます。
- ③ 残りのメンバーの中で震源地役を決め、ほかのメンバーは震源地役と同じ動作を真似することを確認します。
- ④ 震源地役は動作を変化させていき、ほかのメンバーはそれに続いて同じ動作をすることを伝え、練習してみます。
- ⑤ 挑戦者を拍手で迎え入れゲームスタートです。
- ⑥ 挑戦者は、震源地役がだれか当てます。当てられた人が次の挑戦者となります。

3密を避けて楽しむために

三密を避けるためには、サークル状になった時に、隣の人との間隔をあけることが必要となりますが、挑戦者が震源地を当てるのが困難になりすぎないように、サークルの大きさを考慮する必要があります。

②リレーポエム



4人一組になって、4人でひとつのポエムをリレーで完成させる遊びです。言葉つなぎ、友だちとひとつのものをつくり上げる楽しさがあります。同じグループの人同士、バラバラに座って成立するので、密は避けやすいゲームです。

進め方

- ① 4人程度のグループをつくり、バラバラに座ります。
- ② 詩のテーマを発表します(季節など)。
- ③ グループのメンバー一人ずつの言葉をつないで、テーマに合ったひとつの詩を完成させることを伝えます。
- ④ 最初の人はず、テーマに合った短い言葉を書きます(桜舞う、や新緑が、など)。
- ⑤ 一定時間経ったら教師が合図を出し、次の子へ紙を回します。
- ⑥ 紙が回ってきた子は、書かれている言葉につながる言葉を考えて書き、合図があったら次へ回します。
- ⑦ あらかじめ決めておいた回数を回し終わったら終了します。
- ⑧ どんな詩が完成したか発表します。

3密を避けて楽しむために

移動の手間はかかりますが、リレーをする際には部屋を分けると密集状態を少しでも避けることができます。

完成した詩を共有するときには、一人ひとりの感想など発表し合える工夫が必要です。

事務局だより

◎ 県民レクリエーション祭の開催決定！

第38回県民レクリエーション祭は10月23日(日)奄美市で開催致します。今年は日程を一部短縮して、終了時刻を13:00とすることになりました。引き続き、新型コロナウイルス感染症対策には十分留意しなければなりません。開催できることは喜ばしいことです。詳細については、本協会ホームページをご覧ください。直接、県協会までお問い合わせください。

◎ 令和4年度高齢者の元気づくり支援者養成講座(toto助成事業)を開催しました。

令和4年7月10日(日)鹿児島県青少年会館大ホールに於いて、日本スポーツ振興センターの助成を受けて「高齢者の元気づくり支援者養成講座」を開催致しました。

福岡県で永年高齢者施設でのレクリエーション支援に携わられている山崎朋枝先生をお迎えし、「うたち体操」「楽しく脳トレ」「身近な材料を使ったレクリエーション」を午前10時から午後3時半まで、54名の受講生が楽しく学びました。

コロナ禍で交流や運動量が制限され、高齢者のフレイルが問題視される中、支援者が工夫をしながらしっかり対象者と向き合い支援することの大切さとその方法のヒントを得ることが出来たようです。山崎先生の元気はつらつの御指導に、受講者も真剣な中にも笑顔いっぱいの楽しく有意義な講座となりました。

◎ 講師派遣等について

高齢者施設やPTAでの活動等で、ゲーム等のレクリエーションの指導をしてもらいたい場合に、内容に応じた講師の派遣、紹介をしております。ご希望の方は、当協会のホームページよりダウンロードするかお電話頂き、講師派遣依頼書を御提出ください。

◎ 各種レクリエーション用具・専門書籍の紹介をしております。

日本レクリエーション協会のカタログ「レクリエーションカタログ2022」を差し上げます。ご利用下さい。(見積可)

(編集後記)

広報誌の第2号を発行することができました。新型コロナウイルス感染症については、まだまだ油断ができませんが、少しずつコロナ前の活動が戻ってきている感があります。

「Recrew8月号」では、「学校レク座談会」の特集が掲載されておりました。教育現場におけるレクの可能性についての記事が掲載されておりました。コロナ禍だからこそ、レクリエーション的発想に基づいたコミュニケーションの重要性がよく分かり、読んでいて勇気が湧いてきました。

県レク主催の行事も、感染症対策をしっかりして、できる活動を工夫しながらやっていく必要があります。地域レク協会の活動などもご要望があれば積極的に、広報誌に掲載していきたいと思っておりますので、ぜひご紹介ください。

また、広報誌についての御意見や御要望も是非お寄せください。



鹿児島県レク協会



日本レク協会



レクぼ

企業加盟団体 (株)山形屋・(株)鹿児島銀行・(株)南日本銀行・(株)南日本放送・(株)ビルメン鹿児島

【※スポーツ・レクリエーション活動の支援をととして、県民の皆様の健康づくりを応援して頂いています】



つなげていきます スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツくじ **5000** **BIG**